

# ボランティア ニュース



スキマ時間、せっかくなら人の役に立つことがしたい！！

ボランティアするには、ボランティアセンターへ！！

これまであなたが培ってきた技術や知識を、家事の合間や退職後の空いた時間などで活かしてみませんか。

ボランティア活動には長期間にわたるものだけでなく、短期間のものもあり気軽に始められます。

市社協にあるボランティアセンターと一緒に考えます！

ボランティアセンターでは、ボランティアを始めたい人とボランティアを必要としている人をつなぐため、さまざまな相談を受け付けています。

また、ボランティア活動の普及・啓発のため、講座やボランティア体験、事業などを実施しています。ボランティアを始めることに不安や迷いがある人は、ぜひ市社協の講座や行事などにご参加ください。

「あいとぴあ」や、「ボランティアニュース」、ホームページ等でも随時募集いたします。

ボランティアについて、廿日市市社会福祉協議会大野事務所・ボランティアセンターまでお気軽にお問合せください

## コロナ禍の今だからこそあなたの得意！が誰かの力になるかも！ 誰かの笑顔につながることを、あなたと一緒に考えます♪

あなたも出来ることからLet's ボランティア♪  
誰かの笑顔のために、ボランティアセンターは、一緒に考えます！

濱井さんは「少しでも花を愛でていただき、気持ちが癒される感覚を味わってほしいです。花の美を愛しむひとときは心の健康法でもあるんですよ！」とおっしゃいます。  
来所者から、「まあ、きれいじゃねー生花なの？」と社協へ声がかかります。花器を褒められる人や、珍しい花を調べる人：足を止めてくださるみなさんの目元は下がり、マスクでも笑顔なのが分かります！

お花は野の花や、知り合いの庭に咲いている草花を。花器はご自身の持ち物で活けています♪

そこでボランティアセンターから「ぜひここ、大野支所3階にお花を飾りませんか？」とお願いました。それから毎週お花の活けてもらっています。

音訳ボランティアの濱井静香さんから「私、小学校にお花の活け込みに行っているんだけど、どこかお花を飾らせてくれるところないかしら？」とセンターへ相談。

相談があったのはコロナ禍でアルコール消毒のボトルや「三密を避けましょう！のチラシ」ばかりで、殺伐とした雰囲気だった6月ころ。これからどうなるのか、だれもが人とのつながりを模索していた時期でした。

コロナ禍で始まったボランティア



令和3年度

ボランティア活動保険

ボランティア活動中の

- ◎ボランティア自身のケガ(傷害事故)
- ◎対象者のケガや物品事故(賠償事故)を広く補償します。

保険料(年間)

- ◎350円(基本タイプ)
- ◎500円(天災タイプ)(基本プラン+地震、津波、噴火を補償)

受付開始日

令和3年3月1日から  
大野支所3階 社協大野事務所へ加入手続き開始いたします

問合せ・申込み

社協大野事務所(廿日市市大野 1-1-1)  
☎55-3294

要申込み

『ボランティア体験日』を開催します

会場…大野ボランティアセンター(大野支所3階)

問合せ・申込みは☎55-3294 まで！お待ちしております♪

【かざぐるま(昼)】手話  
2月3日(水) 10時~12時

手話の基礎をゲームや歌などを通して楽しく体験！みなさんで参加してください。

【てのひら】点訳  
2月4日(木) 10時~12時

視覚障がい者に点字で情報提供しています。パソコン点訳を体験してみませんか？

【エコー】音訳  
2月8日(月) 10時~12時  
視覚障がい者に、声による情報提供。新聞コラムや本を録音してみましよう！

【かざぐるま(夜)】手話  
2月10日(水) 19時半~21時  
手話を基礎から学びます。仕事や学校終わりの人も参加できます。

【絆の会】裁縫  
2月15日(月) 10時~12時  
ミシンで持ち物に名札を縫い付ける作業などを行っています施設入所されている人へのボランティアです！

「ボランティア活動に関心あるけど、きっかけがない」「続くかどうか分からないので迷っています」といった声をよく聞きます。  
大野ボランティア連絡協議会と協働で『ボランティア体験日』を設けます。開催日はグループの例会日に充てています。この機会にぜひ参加してみてください。  
※ 新型コロナウイルス感染症予防対策のため、中止となる可能性がありますので、ご理解、ご協力をお願いします。